

自己評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0191300078		
法人名	社会福祉法人 北海長正会		
事業所名 所在地	北広島グループホーム 四恩園 北海道北広島市緑陽町1丁目2番地		
自己評価作成日	2023.11.21		2022 年度分

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ・グループホームでの共同生活でその人が持っている力を発揮して、安心して穏やかに生活して頂けるよう馴染の職員がサポートします。
- ・居室にはなじみの家具に囲まれた環境で、いきいきと互いを支え合う暮らしを大切にしています。
- ・ご家族や地域とのつながりを大切にし、併設されている体育館やグランドなどを活用した地域交流スペースで行われる行事、ともに喫茶や健康体操などたくさんのイベントに参加できます。
- ・非常電源設備やスプリンクラーを完備し、万一に備えた安全・安心の住まいです。
- ・ご本人、ご家族が希望されれば、最期まで馴染のグループホームでお過ごしいただくことも可能です。
最後まで尊厳を大切にした支援を提供いたします。
- ・毎年家族の集いをおおむね年2回実施しており、行事内容について話し合い検討行っています。
隨時、その年の内容に盛り込みご家族も一緒に楽しめるよう計画立案、実施している。

2021 年度の評価	北広島グループホーム四恩園運営推進会議
外部評価実施日	2023 年 2 月 14 日
目標報告	2023 年 2 月 27 日

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 2022年度

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の理念や倫理綱領をもとに、毎年計画している事業方針、具体的計画にもとづき、会議や検討時、研修をふまえ、日々の業務に取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のイベント、ともにのつどいやともに喫茶等に参加している。年代も幅広く地域住民の方と交流できる機会が多くある。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎回、事業所内容について報告を行い、委員からの意見やご家族の意向頂き、継続した取り組みを行っている。	年2回の家族の集いでは、ご家族からのご意見を頂き取り組み行っている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市からの連絡等はメールで発信されており連絡がとりやすい体制である。現状報告についても入居者数や待機者等定期的に行い、不明点や事故の報告、相談等も随時連携し取り組んでいる。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に、権利擁護、身体拘束排除について、不適切なケアとはを追及し自己のケアを振り返っている。研修を実施し後はレポートやチェック表などを活用し取り組みを継続している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束同様定期的に振り返り、研修を実施し、よりよいサービス、質の向上に向けて隨時意識づけしている。定期的にサービス検討委員会でも事業所の報告、ご意見を頂き対応している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員によって理解に差があり、周知することや、個々に知識を深めていく必要がある。研修会等に参加するなど継続した学びを大切にしていく。			
	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に文章にて詳細を説明し改定等の際は、都度同意書を頂いている。家族の集いなども実施し、質問等があれば具体的な内容を通してお伝えしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の意向を大切にし、家族のからも意見を伺えるよう関係性を大切にしている。また、家族の集いなどでも事業所からの報告に対しても意見交換できるような場を設けている。細かなことでも伺えるよう個別にお話する機会を大切にしている。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月会議を実施。個別の面談を実施したり、日常的に職員との会話の中で意見を聞いて実施している。報連相を含め隨時会話できる環境になっている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各自目標を持って、年2回面談を行いながら振り返りを実施している。個人の勤務スタイルなど重視し、また、資格取得などの体制作りに努めている。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年は、内部研修やZoom研修等を活用し実施している。感染症、安全運転、認知症の対応、身体的ケア等、動画を活用した研修を実施し振り返りができるよう行っている。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	きたひろサービスネットやグループホーム部会を開催し管理者や職員間の意見交換も実施。メール等でのやり取りも実施している。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別にできる事や支援が必要な事を見極め、主体的に生活できるようサポートさせて頂いている。家庭的雰囲気を大切にし落ち着いた生活が出来るよう日々努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族との関係性やイベントを通して地域との関りを大切にできる機会が多くできている。	イベント等を通して地域との関りを大事に活用したい。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室、居間等の環境整備含め柔軟に対応し職員が日常の生活の中でゆっくり過ごせるよう支援している。また、職員がつなぎ役となり利用者同士良い関係性が保てるよう配慮している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画は、本人、ご家族の意向を確認し担当職員の提案を含め、計画作成者が主となりグループホーム会議にて評価や検討を行い作成している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の生活記録や日誌はシステムを活用し、連絡帳、モニタリング表等を活用し職員間での共有や見直しに活用している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	複合型施設の中にグループホームの事業所があるため、多機能にわたり対応し、訪問看護も含め検討取り組みを行なっている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ともに喫茶などでご家族や本人もなじみの関係性が出来ている場面がある。個々の楽しみを把握し、出来るかぎり地域との関わりが継続して行えるよう実施している。			

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の訪問診療や週 1 回の訪問看護を実施している。本人の希望する病院への定期受診時、ご家族が対応する場合ホームでの様子をお手紙に記載し情報提供、連携を支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別に担当医がいるため、それぞれの病院相談関係者と連携し取り組んでいる。病棟での療養状態や治療内容など、看護師、相談員、ご家族からも情報を頂き意向を確認しながら進めている。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りの指針を踏まえ本人、ご家族の意向を隨時確認し、重度化に対応できるよう職員研修も実施している。医師、看護師、ご家族と連携を取り組んでいる。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の対応などマニュアルを確認し、実際の動きについて学んでいるが実際の経験が少ない職員もあるため、今後も研修は継続していく。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に地震訓練等災害時の訓練を実施している。スプリンクラーが設置されており、通報システムも作動できている。	夜間想定で各フロアから職員が実施している。自動通報システムの作動点検も実際におこなった。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症介護標準化実践行動指針を基本とし生活歴や生活環境を個別に考え、日々検討、実施している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	余暇活動やフロアごとの活動内容を説明し、個別に参加の意向を確認するなど日々意向に沿えるよう努めている。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食堂で盛り付けの準備や厨房からの配膳車の送迎、あとかたづけなど個別に楽しめるよう努めている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日管理栄養士が献立を考え、専門の調理職員が料理を作り食事形態や盛り付け等を工夫し個別に対応。摂取量や摂取状態等把握し記録している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを実施。毎月訪問歯科からの指導頂き行なっている。トラブルがあれば訪問診療を受けている。職員やご本人へのアドバイスを頂いている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレでの排泄を大事にしており、個別に排泄のパターンを把握し誘導している。身体状況によっては2名体制で対応。また、羞恥心への配慮も大切にしている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴する際の誘導や着替えの準備など、本人と一緒に行いその時の気分にあわせれるよう臨機応変な対応を行なっている。皮膚の観察や足浴、清拭等、隨時個別に対応している。状況により施設内の浴室も活用できる環境にある。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	照明の調整や加湿、入眠前の会話やあたたかい飲み物など、個別に安眠できるよう努めている。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医、看護師、薬剤師と連携し、状態の報告や副作用の状態等、連携に努めている。職員が把握しチェック体制も整え実施している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事は日常の中でおこない、歌やかるたなどレクリエーションの中で実施している。その時の身体状況、気分を確認し、個々に得意している内容を把握し活動内容を考慮した支援を行なっている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの対応は現実厳しいが、数名のグループでの取り組みを行っている充分対応している。 普段のともに周辺の散歩から、車で移動しての外出も実施している。	今年はお墓参りなど個別の外出も実施できている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や方に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	持参されている方やお預かりしている方など、本人の状態をご家族と相談し個別に対応している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	遠方の方へは、電話やお手紙にて対応している。状態報告の際の電話やZOOM面会など活用し本人と会話できるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	談話スペースにゆっくりくつろげるソファなども設置し、フロア内も自由に活用できるよう配慮している。混乱がないよう整理整頓し、使いやすいよう工夫している。フロアから出かけても他事務所があり見守りできる状況。自由な行動を安心して見守りできるよう支援している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるだけ本人のお話を伺い日々の暮らしの中で対応しているが、行事などもその当時の時代背景、家庭環境を深く考え、実践するまでに至っていない。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族から生活歴や既往歴などを伺い、できる限り本人らしい生活ができるよう支援している。また、入居してからの生活を把握し周知することで統一したケアに取り組んでいる。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当医や看護師、内服薬の内容含め、訪問看護とも連携し支援している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活がされている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日に、庭を散歩したり、室内では、ご家族や地域の方とコーヒーを飲んだりとの交流を実施し個別の対応を行っている。		
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個室になっており、馴染みの家具や写真など本人が大切にしている物を置き過ごしやすい環境で、ゆっくり過ごせるよう配慮している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域や施設、法人内のイベントにご家族と一緒に参加している。 収穫時期は枝豆やトマトの収穫など楽しんでいた。今年はお墓参りなどの個別支援も行っている。	地域の方の協力で前庭や裏の畠でとれた豆など収穫できた。	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活ひとつ一つの動作や役割について検討し、レクリエーションへ参加を含め個別に支援している。		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別に対応するよう努めている。 職員の支援があれば、生活の場面で家事など含めできることがあるため実施している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の身体面も含め、その時のご様子を伺い、関わりを大切にしている。特に今年は居室でゆっくりとご家族との時間を大切に関わってきた。		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>ご家族、地域の方、職員など、関りを大切に努めているが、それぞれの時代背景や家族環境、在宅時や入居してきた時のご様子など、それぞれの思い、言葉にできない心情を少しでも感じられるよう支援していきたい。</p>	<p>地域との交流ができており、職員の気配りもよくできている。イベントを通して楽しい様子も伝わってきた。入居者に喜ばれている。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
----	----	--	--	---	---	--	--

目標達成計画

作成日：2024年 2月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入する。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	できるだけ本人のお話を伺い日々の暮らしの中で対応しているが、行事などもその当時の時代背景、家庭環境を深く考え、実践するまでに至っていない。	本人の思い、願い、日々の暮らし方について、個々の意向に、できるだけより沿った暮らしができるよう支援していく。	再アセスメントを実施し、今できること、実践可能な取り組みについて立案し、ご家族、地域との関りの中で楽しみを感じて頂けるよう努める。	1年間
2					
3					